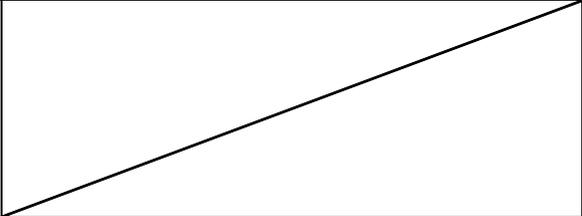
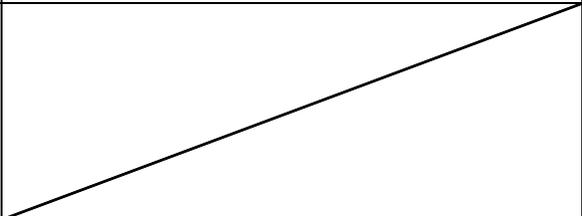


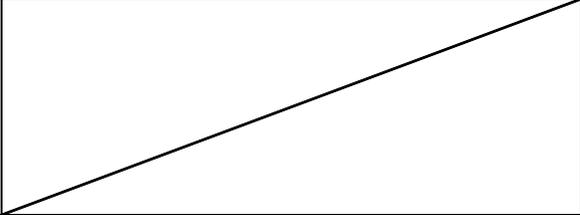
通し no.	指摘項目	意見	意見に対する各課の対応	修正(案)
1	主要施策 2 子どもの教育 (2) 施策の内容	①の4つ目、「姉妹都市交流等を通じて子どもの国際感覚を育みます。」を削除する理由は、大事なことと考えるので、リモート機能などを駆使して継続した方がよいのでは。	これまで「中学生海外体験学習」を通じて、イリノイ州カーボンデール市との国際交流を図ってきましたが、国際情勢の不安定さや学校管理上の問題、対象者が限定的であること等を総合的に勘案し、平成30年度から当該事業を休止しております。 そのため、現時点において実質的な姉妹都市交流を行っていないことや、小学校で英語の授業が開始され、外国語を学んでいることを踏まえ、削除しました。	
2	主要施策 2 子どもの教育 (2) 施策の内容	③一つ目の中で、「ふるさと学習」を削除する理由は、若いときから地域の帰属意識や愛着心を形成することが重要で、ふるさと学習は欠かせないと思うが。	タイトルに「ふるさとを学び」とあるため、文言整理したものです。	
3	主要施策 5 生涯学習 (1) 現状と課題	公民館や図書館の利用者が減少する一方で、若者の居場所が少ないことが課題となっていないか。全体的に10代～20代の暮らしに対応した施策が乏しいように感じる。次世代のまちづくりの担い手が活躍できる活動や若者が集まる居心地の良い場所を創り出していく必要があるが。	若者の利用が少ないことは少なからず課題となっているので、「居場所」という言葉ではなく「学びの場」という表現を用いて「今後の課題」に追加します。	【今後の課題】 特に若い世代に対して変化の激しい現代社会における生涯学習の重要性を伝えるとともに学びの機会とその場所づくりが必要です。
4	主要施策 13 農業振興	(2)①特産品の開発～の3行目、「付加価値作物」は聞き慣れない言葉ですので、「高付加価値作物」、「付加価値形成型の作物」などの表現が望ましいではないでしょうか。	素案では「高付加価値作物」と記載されております。	
5	主要施策 14 商工業振興 (1) 現状と課題	現状と課題の中で、中心商店街、中心市街地の課題に対応した内容がないように見受けました。空き店舗や低未利用地などの活用、街中の賑わい創出などについてはどのように考えているか。	商店街の活性化については、利害関係者の意向を尊重しながら進める必要があります。	「今後の課題」に追加 活力ある地域経済の実現をめざす一環として、地元関係者や教育機関、関係団体等と連携を図りながら商店街の活性化を進めます。
6	主要施策 29 財政運営 (2) 施策の内容	②1つの目の中で、PPP/PFI等の手法の活用を検討するとあるが、具体的な動きはあるのか。少し具体的なイメージを持てるような表現にした方がよいと思うが。	今後、新たな生涯学習施設を整備する場合も含め、一定規模以上の公共施設等を整備等する場合には、その整備に当たってPPP/PFI手法の導入が適切かどうか検討を行うこととします。	28 行政運営(2)-②及び29 財政運営(2)-②を以下のとおり修正。 業務の性質等を慎重に見極めながら、指定管理者制度や管理委託の導入のほか <u>公共施設等の整備等に当たってはPPP/PFI等の手法の活用を検討します。</u>

通し no.	指摘項目	意見	意見に対する各課の対応	修正(案)
7	主要施策 1 子育て支援 2 子どもの教育	今の現状は県立・私立高と2校立地しているが、3割程度。他7割の方は、市外に通学しているのが現状である。そんな中、市外に通学している方に手を差しのべてやる。(帰りのみ迎える、駅まで。15時～18時)この事をやることによって、親は仕事に集中出来る。(農業、パート勤務) 将来的には、子どもが大きくなった時に市は教育に力を入れて、子育てが楽と感じてくれるのでは。	御意見として承りました。	
8	主要施策 2 子どもの教育 (1)現状と課題	「現状」の中の、「市内には県立・私立高等学校が2校」とあるが、「県立高校1校、私立高校1校」にした方が分かりやすいのでは。	御意見を踏まえ、見直しを行います。	「市内には県立・私立高等学校が2校」を「県立高校1校、私立高校1校」に修正
9	主要施策 7 健康づくり (1)現状と課題	「これまでの取組」の中に、「疾病対策」、「元氣対策」の2つ柱とあるが、第2章基本構想2-2健康・福祉の(1)(p21)では、「疾病予防対策」、「元氣増やし対策」となっているので同じにしてはどうか。	ご意見を踏まえ、見直しを行います。	『「疾病対策」、「元氣対策」の2つ柱』を『「疾病予防対策」、「元氣増やし対策」の2つの柱』に修正
10	主要施策 8 医療体制づくり ■5年後のまちの姿	「住み慣れた自宅等で最期を迎えることを選択できるまち」とあるが、もう少しやわらかい表現に変えると良いのではないか。 例…「自宅等で最期を迎えたいと望むひとに寄り添えるまち」、「安心して住みつづけることができ、その人らしく最期を迎えることができる日常生活圏でのまちづくり」	御意見として承りました。	
11	主要施策 1 子育て支援 (2)施策の内容	②の中の「児童家庭相談員」、③の中の「こころとことばの相談事業等」が削除されたのはなぜか。どちらも市としては置かなくなったということか。	②児童家庭相談員…平成30年度に子育て世代包括支援センターを新設した際に、相談を担う職員が増員されたため、募集を停止しました。見守り体制については修正し、③に追加します。 ③こころとことばの相談事業…修正し、②に追加します。	②子育て世帯に寄り添う相談・支援体制の強化 こころとことばの相談事業を継続し、身近に相談できる療育支援体制を維持します。 ③支援を要する世帯への対応の強化 関係機関との連携を強化し、支援を要する子どもとその世帯への見守り体制を充実させます。
12	主要施策 2 子どもの教育 (3)成果指標	「コミュニティスクール導入小中学校数[累計]0校は、どの時点のことか。現在はすでに全校導入されていると思うが。	第2次胎内市総合計画を作成した平成29年度は0件でしたが、御意見のとおり、現時点において、市内全小中学校でコミュニティスクールが導入されています。	既に目標が達成されていることから、成果指標の項目から削除します。

通し no.	指摘項目	意見	意見に対する各課の対応	修正(案)
13	主要施策 12 生活保護 (1)現状と課題	「現状」の中の、「保護率は横ばい」とあるが、「は」でなく「も」では。	御意見を踏まえ、見直しを行います。	「保護率も横ばい」に修正
14	表紙	平成38年度 → 令和8年度へ変更した方がよいのでは。	御意見を踏まえ、見直しを行います。	平成38年度 → 令和8年度
15	序論 2総合計画の役割・体系・期間 2-2計画の体系と期間	③実施計画の年度を変更した方がよいのでは。(H31～H38 → R1～R8)	御意見を踏まえ、見直しを行います。	H31～H38 → R1～R8
16	序論 3第2次総合計画策定の背景 3-3社会情勢の変化と今後の地域課題	④の3行目「影響」がダブっている。また、5行目の「早期復興の」は「早期復興を」では。	御意見を踏まえ、見直しを行います。	・「影響を」を削除 ・早期復興の → 早期復興を
17	主要施策 2 子どもの教育 (1)現状と課題	1行目の国際交流を削除しているが、その理由は。中条町の時から、今までアメリカのイリノイ市と姉妹提携しており、今後は今まで以上に小中学生達の英語教育も重要になることから、国際交流を図り子供達の留学制度を推進し国際感覚を育むべきと思うが。	NO.1に記載のとおり。	/
18	主要施策 2 子どもの教育 (2)施策の内容	①の中で、「姉妹都市交流等を通じて子どもの国際感覚を育みます。」を削除しているが、その理由は。	NO.1に記載のとおり。	

通し no.	指摘項目	意見	意見に対する各課の対応	修正(案)
19	主要施策 3 結婚・妊娠・出産し やすい環境づくり (1)現状と課題	「今後の課題」として、「定住に向けた補助制度」を検討できないか。	御意見を踏まえ、「今後の課題」に追加します。	「今後の課題」 結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境の整備や定住促進を図るための補助制度を検討していく必要があります。
20	主要施策 14 商工業振興 (1)現状と課題	「現状」の中で、「中条・黒川両商工会に対する支援を通じて市内企業の経営力の強化を図っています。」と述べられているが、両商工会の合併はどうか。	今年3月、新潟県商工会連合が1自治体1商工会を原則として合併協議を進める枠組みを示したことにより中条町と黒川両商工会でも検討をしているが、現時点では合併の具体については決まっていないとのこと。 よって、時期尚早であるため記載しないこととします。	
21	主要施策 14 商工業振興 (1)現状と課題	「今後の課題」の中で、「中条スマートインターチェンジ」の活用を入れたらどうか。(2)施策の内容の「②優良企業の誘致推進の項目」でも、明記しているので。	御意見を踏まえ、スマートインター設置に関する記述を追加します。	「今後の課題」の二段目を差し替え 新規企業の進出が進んだとはいえ新潟中条工業団地にはまだ未分譲区画があることから、スマートインターチェンジの設置や優遇制度の検討など、他地域との差別化を図りながら優良企業の誘致を進めます。
22	主要施策 18 生活環境 (2)施策の内容	②の中に「ごみ回収時の市民の負担軽減のため、ごみステーションの設置箇所の拡大を図ります。」とあるが、設置箇所の拡大を図ることにより、経費が掛かるとは思いますが、(高齢化も進むことから歓迎ではあるが、設置箇所の設定にも苦慮すると考える。)	核家族化が増加傾向にあることや宅地造成等による住宅事情の変化により、宅地造成区域へのごみステーション設置が増加しています。また、ライフスタイルの変更等により、オルゴール回収(ごみ収集車がオルゴールを鳴らしてごみを収集する方式)からステーション回収(ごみステーション設置)への変更要望があり、収集方式の変更を検討しているため、「設置箇所の拡大を図ります」との表記となりました。 また、経費の増加は必要になると思いますが、住宅状況を考慮しながら、適切な設置場所、箇所となるように検討したいと考えています。	
23	主要施策 20 居住環境 (2)施策の内容	③の中で、「お試し住居等を活用します。」とあるが、確保されているのか。	現在、「お試し移住体験住宅」として、前山台に1棟ございます。	

通し no.	指摘項目	意見	意見に対する各課の対応	修正(案)
24	主要施策 21 地域交通 (3) 成果指標	「のれんす号の延べ利用者数(年間)」の最終目標(令和8年度)63,400人とあるが、高齢化は進むが利用者は減少という現状から、見直したかどうか。	御意見を踏まえ、見直しの方向で検討します。	63,400人 → 後日お示します。
25	主要施策 22 防災・減災 (2) 施策の内容	①の中に、「自主防災組織、学校や保育園、…」とあるが、なぜ「学校や保育園」を削除したのか。平時においては園児・生徒もおり、ある学校は避難所指定をしていると思うが。	「学校や保育園」は、避難行動要支援者の避難先となる福祉避難所となり得るものであり、今後、災害の種別に応じて安全が確保されている福祉避難所等への直接の避難を促進することが適当であることから、御意見を踏まえ、削除しないこととします。	「自主防災組織*、福祉施設等と連携して」を「自主防災組織*、学校・保育園・認定こども園、福祉施設等と連携して」に修正
26	主要施策 22 防災・減災 (2) 施策の内容	防災無線の外部スピーカの設置を検討すべきではないか。(機器更新に合わせて)	外部スピーカー(屋外拡声子局)については、機器更新時期に合わせて、既設外部スピーカーの音達エリアにおける不感(難聴)地域の有無を改めて調査し、合理的な再配置も含めて市内全域に必要な外部スピーカー数を決定することとしています。 *令和3年12月1日現在の外部スピーカー数は47か所です。	/
27	主要施策 22 防災・減災 (2) 施策の内容	②の中で、「消防団員の加入促進…」とあるが、消防団OB等の加入促進はいかがか。	地域の安全と安心を守るため、消防団OBを積極的に活用するべく、基本消防団員としての経験を5年以上有し、かつ、消防団活動に必要な知識と技術を有するものであって、消防団長が承認したものを「機能別消防団員」として任命しています。 *令和3年12月1日現在の機能別消防団員数は2人です。	/
28	主要施策 22 防災・減災 (2) 施策の内容	高齢化が進むことから、φ40mmホースの整備促進を図ったらいかがか。	現在、多くの消防用ホースは、内径65mm×20mのものを使用していますが、劣化などにより交換を要する場合は、力の弱い女性や年配の方でも軽量で操作しやすい、内径40mm×20mの消防用ホースへの入替を進めています。	/
29	主要施策 25 広報・広聴 (1) 現状と課題	「今後の課題」の中で、「市民アンケート調査では、…積極的な結局的な公開」とあるが、「結局的な」を削除して欲しい。	御意見を踏まえ、見直しを行います。	「結局的な」を削除します。

通し no.	指摘項目	意見	意見に対する各課の対応	修正(案)
30	主要施策 25 人権の啓発・7擁護 ■5年後のまちの姿	「差別や偏見のない…」とあるが、「偏見や差別」に変更したらいかがか。	第3次胎内市人権教育・啓発推進計画策定の人権教育・啓発推進委員会で検討いたしました。 また、法務省(法務局)についても「差別や偏見」となっています。 (例)新型コロナウイルス感染症に関連して～差別や偏見をなくしましょう。	
31	主要施策 1 子育て支援 (2)施策の内容	②の3つ目で、「子育てサークル等の活動を支援することにより子育て世帯の」を「母親同士が交流できる機会を設け」に修正している理由は。(「子育て世帯の交流」でも良いのでは。)	これまで、子育てサークル等の活動の支援を行ってきましたが、現在は、市内に7か所設置している「地域子育て支援センター」の活動を充実させることで、子育て世帯を支援していることから修正を行ったものですが、御意見を踏まえ、見直しを行います。	母親同士が交流できる機会を設け → 子育て世帯が交流する機会を設け